

実質化された人・農地プラン

市町村名	対象地区名	作成年月日	直近の更新年月日
取手市	寺原地区	平成27年1月	令和5年1月

1. 地区の現状

①地区内の耕地面積	187.5 ha
②アンケート調査等に回答した地区内の農地所有者又は耕作者の耕作面積の合計	166.7 ha
③地区内における70才以上の農業者の耕作者の耕作面積の合計	94.0 ha
i うち後継者未定の農業者の耕作面積の合計	48.5 ha
ii うち後継者について不明の農業者の耕作面積の合計	15.1 ha
④地区内において今後中心経営体が引き受ける意向のある耕作面積の合計	4.7 ha
備考	

2. 対象地区の課題

70才以上で後継者が「未定」及び「不明」となっている農業者の耕作面積は、中心経営体が引受け可能な面積を上回っていることから、新たな担い手の確保が必要である。

また、畑において、アライグマ・ハクビシン等の鳥獣被害の報告も増えてきており、その対策も必要である。

3. 対象地区内における中心経営体への農地の集約化に関する方針

水稻においては、農地中間管理事業の活用により、大規模経営体への集積・集約を進めるほか、効率的な営農を目的に、耕作地の入れ替えを行う。また、新たな担い手を確保するため、外部からの耕作者を探していくことも検討する。

属性	農業者	現状		今後の農地の引受け意向		
		経営作物	経営面積	経営作物	経営面積	農業を営む範囲
認農	A	田、畑	2.1	田、畑	1.0	寺田
認農	B	田、畑	4.9	田、畑	1.0	桑原、寺田、井野台
認農	C	田、畑	6.3	田、畑	1.0	寺田
認農	D	田、畑	3.3	田、畑	1.7	桑原
計	4経営体		16.5		4.7	